

「東大和市子ども・子育て未来プラン（素案）」 に対するパブリックコメントの結果について

「東大和市子ども・子育て未来プラン（素案）」について、パブリックコメントを実施したところ、次のとおりとなりました。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。

1 提出された意見の数及び提出した市民等の数

3件 1人

2 意見の提出期間

令和元年12月4日（水）から令和2年1月6日（月）まで

3 提出された意見の要約及び意見に対する市の考え方

別紙のとおり

パブリックコメントで提出された意見の内容及び市の考え方について
ご意見につきましては、意見の趣旨を損なわない範囲で要約させていただいています。

No.	意見等（要約）	回答
1	ページ数が多すぎる。概要的資料が必要です。	本編の他に概要版（10ページ程度）を作成し、本編とともに令和2年4月以降に公表を予定しています。
2	基本目標5「支援や配慮を必要とする子どもや家庭を支える地域をつくります」について 子育て世代が気楽に集まれ、意見交換ができるサロンのようなものが日本で、社会で子育てをしていくために重要と考えます。	貴重なご意見として承り、今後の子ども・子育て支援施策等において、参考とさせていただきます。 なお、プランの125ページ「子育てひろば事業」において、乳幼児とその保護者が相互の交流ができる場所を設け、子育ての相談や情報の提供、助言、その他の援助を実施しています。 また、東大和市社会福祉協議会の「ふれあいなごやかサロン」事業に「子育てサロン」活動がありますので、東大和市社会福祉協議会と連携し、周知に努めます。
3	基本目標2「ライフステージに沿った子どもの成長と発達を支援する環境をつくります」について 絵画・書写を創意・工夫して作品を作ることにより、生きる力が育まれていると感じています。 グローバル社会では、外国人とどこが同じで、何が違うのかを感じる必要があります。 同時に、日本とは、何かを考えるきっかけに伝統文化の体験も必要です。 以上のことから、美育、海外交流、伝統文化の体験を進めてほしいと思います。	貴重なご意見として承り、今後の子ども・子育て支援施策等において、参考とさせていただきます。 なお、各学校等では、東京都主催の美術展への出展や、友好都市である喜多方市の中学生とともに絵画や手工芸品を展示するアート展の開催などを行っています。また、百人一首（歌かるた）を通じて伝統的な遊びに触れるとともに、日本の古典文学に親しむ取り組みを行っています。 そのほか、プランの83ページ記載の「放課後子ども教室推進事業」では、茶道や琴などの日本文化や、こま回しやけん玉などの伝統的な遊びを体験するプログラムを用意しています。